

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等 『熊谷の歴史を彩る 史跡・文化財・人物』の刊行について

- 実施日時等 平成23年4月 日(土) 午前・午後 時 分
～平成 年 月 日() 午前・午後 時 分まで
 - 会場・主催地 熊谷市立熊谷図書館 美術・郷土資料展示室
 - 主催者・関係者
(1) 団体名等 熊谷市立熊谷図書館
(2) 代表者名 館長 齊藤道夫 TEL 048-525-4551
 - 事業内容 「平成の大合併」により、平成17年10月に旧熊谷市、旧大里町、旧妻沼町が、そして平成19年2月に旧江南町が合併し、新しい「熊谷市」が誕生しました。その合併を受けて、それぞれの地域における主な史跡・文化財・人物に関する紹介と、文化財等を見学する際の簡単な地図などを収録し、新「熊谷市」の歴史を学ぶことの出来る本を編集・刊行しました。A4判 約150ページ。
1冊1,000円にて有償頒布を行いません。1,000部有償頒布予定。
 - 目的・理由 合併して間もないそれぞれの地域の歴史・文化について、この書籍を通じて理解を深めていただき、子どもから大人まで郷土史に関心を持っていただこうとするものです。
 - 経緯・経過 旧熊谷市において『熊谷郷土カルタ・読本』を刊行しましたが、その後の合併を受けて今回、新「熊谷市」バージョンとして刊行しました。
 - 影響・効果 それぞれの地域の歴史・文化を知ること、合併した地域についてより理解が深まると共に、郷土史に対する関心、興味を持っていただく事ができると思われまます。
 - この事業の実施による特記事項 市内各小中学校には無料配布(10冊づつ)し、総合学習等で役立てていただきます。また、市内の藤村書店、杉浦書店、須原屋(八木橋8階)の各店舗および熊谷図書館3階展示室にて販売を行なう予定です。県内の各図書館(配布希望の館)にも配布する予定です。
(1) 県内の状況
ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目 実施市別紙のとおり
(2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色 県内の各市町村で文化財紹介の本を刊行することはあるが、解説とガイドマップを一冊にまとめた今回のような本は、県内でも見受けられず、また小学生から大人まで親しめる内容・文章となっている点が最大の特色です。
・他市と同じ
- ※ 資料の有無 (有) ・ 無)
- 担当課 熊谷図書館 担当者 主幹 金子正之
連絡先 TEL 048-525-4551